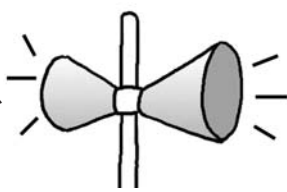


防災行政無線による緊急情報

市の防災行政無線では、非常時に災害情報を、市内32カ所に設置された屋外拡声子局と約150台の個別受信機から一斉に全域にお知らせします。

地震や津波・洪水などの災害が発生した場合には、防災行政無線システムで、速やかに市民の皆さんに正確な情報を伝達し、2次災害などの被害を最小限に抑えることができます。

放送が聞き取れなかったかたや、もう一度聞きたいかたは、自動応答の電話をご利用ください。



防災行政無線緊急情報 ☎38-2630 《自動応答》

「あしや防災ネット」に登録を!

《あしや防災ネットとは》

市では、携帯ホームページのネットワークシステムを利用して、皆さんの携帯電話やパソコンに災害情報等をメールで配信する「あしや防災ネット」の運用を平成17年4月から開始していますが、平成24年3月現在で約3,700人の登録に留まっています。

このシステムは、瞬時に多くの人々に、県や市からの防災情報を迅速・確実に伝達するものです。

緊急情報の伝達については、屋内滞在中や移動中の場合など、防災行政無線の屋外スピーカーだけでは限界があるため、広報車による情報伝達に加え、高齢者や聴覚障がいをお持ちのかた等にも有効な「あしや防災ネット」を緊急時の伝達手段として推進しています。

携帯電話やパソコンから登録(無料)すれば、警報発令などの災害情報・避難勧告・避難場所・気象情報等の地域に密着した情報をメールにより得ることができます。

素早い避難行動は迅速な情報把握から! ぜひ、ご家族皆さんで「あしや防災ネット」にご登録ください。

《「あしや防災ネット」簡単登録方法》

ashiya@bosai.net宛にて空メールまたは、右記のQRコードを読み取り空メールを送信して下さい



まもなく返信メールが届きますので、メール本文の「利用規約(必読)」を読んで同意されましたら「利用規約に同意して登録する」を選択します

右記の画面が表示されれば登録完了です

空メールを送ったのに返信メールが届かないかたは、メール拒否や指定受信の設定確認をしてください。または各携帯電話会社へお問い合わせください

あしや防災ネット

- ◆登録内容の確認◆
- ◆緊急情報メール◆
- ◆あしや防災ネット◆
- ◆お知らせメール◆
- ◆あしや防災ネット◆
- ◆気象情報メール◆
- ◆地震情報◆
- ◆兵庫県◆
- ◆津波注意報・警報◆
- ◆兵庫県神戸内海沿岸◆
- ◆淡路島南部◆
- ◆気象警報・土砂災害警戒情報◆
- ◆芦屋市◆
- ◆河川洪水予報◆
- ◆(受信しない)◆

変更・解除する

5月後半	CATV 広報番組ガイド		放送時間(15分)
	芦屋市広報番組 あしやトライあぐる		
オープニング	新浜公園		9:00
トピックス	子育て支援センター20周年記念 ファミリーコンサート		12:00
	春の芦屋アート・パザール		15:00
特集	芦屋の魅力再発見 昭和初期のモダニズム建築		18:00
お知らせ	歯の衛生週間		※DVD 貸出可
エンディング	「芦屋 橋ものがたり」より		

◆広報番組「あしやトライあぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
◆番組に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 ◆CATV全般に関する問い合わせ ケーブルネット神戸芦屋(J-COM)カスタマーセンター ☎0120-999-000

つなみひなんびる
津波避難ビル
TSUNAMI SHELTER
海嘯避難楼
쓰나미 피난 빌딩
保健福祉センター
木口記念会館
この付近は標高 1.9 M

防災情報マップ

※上記は平成23年度版

防災情報マップ(平成24年度版)を配布します

主に土砂災害についてのお知らせや対応について掲載した「防災情報マップ」を6月1日(予定)に新聞折込により各ご家庭に配布します。裏面には土砂災害や地震が発生した場合の避難所(津波発生時を除く)等を記したマップが掲載されています。ご家庭で保存いただき、いざという時にしっかりとした避難行動がとれるよう、日ごろから備えておきましょう。また、地域の皆さんの避難計画・防災対策にご活用ください。

問い合わせ 防災安全課 ☎38-2093



昨年の津波避難訓練・潮見小学校

津波浸水被害想定と市の取り組み

津波からの避難のポイント

《津波発生時における一時避難施設》

以下の施設の3階以上の共用廊下部分等 (5月1日現在)

名称	収容人員	所在地
宮川小学校	約1,900人	浜町1-9
海技大学校	約720人	西蔵町12-24
保健福祉センター	約1,370人	呉川町14-9
木口記念会館	約500人	呉川町14-10
打出浜小学校	約2,700人	新浜町8-2
精道中学校	約2,300人	南宮町9-7
浜風小学校	約710人	浜風町1-1
潮見小学校	約400人	潮見町1-2
潮見中学校	約870人	潮見町20-1
精道小学校	約280人	精道町8-25
県立芦屋高等学校	約260人	宮川町6-3
体育館・青少年センター	約1,400人	川西町15-3
県営南芦屋浜高層団地1~6号棟	約3,000人	陽光町6-8
市営南芦屋浜団地1~6号棟	約3,000人	陽光町5-7
藤和ライプタウン芦屋呉川町ルミナンス	約360人	呉川町13-3
ロイヤル芦屋松浜	約710人	松浜町8-18
芦屋パレスハイツ北館	約350人	平田町2-7
芦屋パレスハイツ南館	約350人	平田町2-8
芦屋サンプラザ	約300人	平田町5-8
芦屋松浜ハイツ	約1,800人	松浜町5-15
県立国際高等学校・ 県立芦屋国際中等教育学校	約1,700人	新浜町1-2
U R都市機構芦屋浜団地	約7,000人	高浜町2,4若葉町5
県公社高浜町・若葉町団地		協議中
県営芦屋浜高層団地		
市営大東町団地	約440人	大東町14-16
市営大東町西団地	約210人	大東町5-9
市営大東町西2団地	約140人	大東町4-16
市営大東町東団地	約210人	大東町11-7
市営大東町17番地3号棟	約290人	大東町17-3
若宮町住宅1号棟	約190人	若宮町2-18
合計	約33,460人	

印は現在、指定に向けて協議進行中の施設

6月は土砂災害防止月間 ～風水害・地震・津波からいのちを守る～

問い合わせ 防災安全課 ☎38-2093

近年は、全国各地で集中豪雨による水害や土砂災害が後を絶たず、さらに強大化した台風に伴う強風や大雨による被害も多くなっています。雨の多い季節をむかえ、いま一度ご家庭での防災への備えをチェックしましょう。また、東日本大震災を受け、国や県で進められている南海地震と津波による被害想定の見直しの現状と市の取り組みについてお知らせします。災害の種類は異なっても、被害を少なくするために個人や地域ができる備えについては共通なことがたくさんあります。ぜひ、できることから取り組みましょう。

風水害にどう備えるか

被害が心配される時には

- ① 気象情報に注意する
- テレビやラジオで発表される気象庁からの警報・注意報や市からの情報に注意し、また、がけの亀裂や水位の変化など、身近な環境の変化にも注意を払ってください。
- ② むやみに外出しない
- 台風が接近している時や、豪雨の危険性があるときは、むやみに外出しないように、外出時には天気予報を確認し、少しでも危険を感じる場所には近づかないようにしましょう。
- ③ 窓ガラスを補強する
- 外から板でふさいだり、×印にガムテープを貼るなどして補強を。ガラスが飛ばないように、内側からカーテンを引くことも効果的です。
- ④ 家財道具を移動させる
- 浸水が心配される場合は、家財道具や貴重品、生活用品、食材などを高い場所へ移動させておきましょう。
- ⑤ 安全な場所に避難する
- 被害が想定される場合には、事前に子どもや高齢者、病人などを安全な場所に避難させておきましょう。

土砂災害は前兆に注意を

土砂災害は前兆に注意を

長雨や大雨または地震が発生したときなどに次のような現象を確認したら、早めに避難し、消防警察や市防災安全課へ通報しましょう。

《がけ崩れ》

- がけからの水が濁る
- 地下水やわき水が止まる
- 斜面のひび割れ変形がある
- 小石が落ちてくる
- がけから音がする
- 異様なにおいがする
- 《土石流》
- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
- 川の水が濁ったり、流木が混ざる

避難に関する情報を正しく理解

- ① 避難準備要援護者避難情報
- 避難するのにかかる時間を必要とする要援護者(高齢者や障がい者など)は避難所への避難行動を開始
- 要援護者の避難を支援する人は支援行動を開始
- ② 避難勧告
- 避難対象地域内すべての住民は、避難所へ避難行動を開始
- ③ 単独行動はしない
- 避難するときは2人以上以上で、はぐれないように、ロープで結んで避難しましょう。また、大丈夫と自己判断せず、早め早めに対応することが命を守るポイントです。
- ① 動きやすく安全な服装で
- ヘルメットや防災ずきんで頭を保護し、靴はひもで締められる運動靴を。はだし・長靴は厳禁です。
- ② 足元に注意を
- 水面下には、マンホールや側溝などの危険な場所が。長い棒をつえ代わりして、確認しながら歩きましょう。
- ③ 単独行動はしない
- 避難するときは2人以上以上で、はぐれないように、ロープで結んで避難しましょう。
- ④ 深さに注意
- 歩行可能な水深は男性で約70cm、女性で50cm。水の流れる速い場合は20cm程度でも危険です。
- 水が腰まである場合は、高所で救援を待ちましょう。
- ⑤ 子どもや高齢者に配慮する
- 高齢者や病人などは背負い、子どもには浮き袋を着けさせて、安全を確保しましょう。



避難所等への避難行動を開始

③ 避難指示

避難中の住民は避難をただちに完了する。また避難してはならない住民は、ただちに避難行動を。もし避難する余裕がなければ、建物の高所に移るなど生命を守る最良の行動を。

避難するときの注意点

避難勧告が出されたら、速やかに避難をしましょう。また、大丈夫と自己判断せず、早め早めに対応することが命を守るポイントです。

① 動きやすく安全な服装で

ヘルメットや防災ずきんで頭を保護し、靴はひもで締められる運動靴を。はだし・長靴は厳禁です。

② 足元に注意を

■ 水面下には、マンホールや側溝などの危険な場所が。長い棒をつえ代わりして、確認しながら歩きましょう。

③ 単独行動はしない

避難するときは2人以上以上で、はぐれないように、ロープで結んで避難をしましょう。

④ 深さに注意

■ 歩行可能な水深は男性で約70cm、女性で50cm。水の流れる速い場合は20cm程度でも危険です。

■ 水が腰まである場合は、高所で救援を待ちましょう。

⑤ 子どもや高齢者に配慮する

■ 高齢者や病人などは背負い、子どもには浮き袋を着けさせて、安全を確保しましょう。

《災害時の避難所一覧》

印は土砂災害の場合は他の避難所へ避難してください。印は救助所避難所を指します。印は土砂災害の場合のみ

国道2号以南	
名称	所在地
精道小学校	精道町8-25
体育館・青少年センター	川西町15-3
茶屋集会所	茶屋之町8-20
竹園集会所	竹園町5-6
伊勢幼稚園	伊勢町13-14
宮川小学校	浜町1-9
県立芦屋高等学校	精道町1-1
小槌幼稚園	打出小槌町15-7
海技大学校	西蔵町12-24
打出浜小学校	新浜町8-2
精道中学校	南宮町9-7
春日集会所	春日町13-17
浜風小学校	浜風町1-1
浜風幼稚園	浜風町1-2
浜風集会所	浜風町3-2
新浜保育所	新浜町1-1
潮見小学校	潮見町1-2
潮見中学校	潮見町20-1
潮見集会所	潮見町7-1
県営南芦屋浜高層団地集会所	陽光町6-8
市営南芦屋浜団地集会所	陽光町5-7

国道2号以北	
名称	所在地
奥池集会所	奥池南町34-4
大阪ガス 奥池ロッジ	奥池南町47-16
山手中学校	三条町39-10
西山幼稚園	西山町22-15
前田小学校	前田町8-17
山手小学校	山手町8-3
大原集会所	大原町20-2
市民センター	業平町8-24
上宮川文化センター	上宮川町10-5
朝日ヶ丘小学校	朝日ヶ丘町10-10
朝日ヶ丘集会所	朝日ヶ丘町30-9
岩園小学校	岩園町23-41
岩園保育所	岩園町2-18
芦屋大学附属中・高等学校	六龍荘町16-18
翠ヶ丘集会所	翠ヶ丘町9-15